

信州大学経法学部 [助教 (特定雇用)] 公募要領 (主担当:経法学部応用経済学科)

1. 公募の趣旨・背景

信州大学経法学部応用経済学科において、英語による経済学の基礎的授業を担当するとともに、学生の留学促進および留学生受入れ拡大を担う専門教員を下記の要領で公募します。特に、サステナビリティに関連した応用経済学分野において研究実績を有する方を歓迎します。関係者の方々に周知方お取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

本公募で行う教員人事は、経法学部の授業を主担当とすることになります。

2. 職名・人員 助教・1名

3. 所 属 信州大学経法学部

4. 主担当学部等 経法学部 応用経済学科

5. 主として担当する授業科目、及び研究分野

- ・求める専攻分野 環境経済学、地域経済学、エネルギー経済学、公共政策分析など、サステナビリティに関連した応用経済学分野（データサイエンスを活用した実証経済学分野等）
- ・担当する授業科目 学部：応用経済学関連科目の授業担当及び研究指導等

6. 職務 学部の授業担当は上記のとおりです。
学生の留学促進および留学生受入れ拡大に関する業務を担当するほか、学部等の運営に係る仕事を分担することが求められます。

7. 応募資格

- ・採用予定日において大学院後期博士課程を修了していること、又は、それに準ずる研究業績・職歴があること。
- ・日本語及び英語による授業、学生指導が可能であること
- ・データサイエンスでの素養を備えていること

8. 採用予定日 2026年4月1日を予定。

9. 待遇

- ・任 期：3年（2026年4月1日～2029年3月31日）
更新の有無 無
- ・給 与：本学規定に基づく年俸制
（国立大学法人信州大学職員給与規定第48条の3適用）
年俸額 5,000,004円（416,667円/月、諸手当込み）
- ・勤 務 地：信州大学松本キャンパス（長野県松本市旭3-1-1）
- ・勤 務 形 態：常勤、裁量労働制（標準の勤務時間 8:30～17:15、休憩 60分）
- ・社会保険等：文部科学省共済組合、雇用保険加入
- ・このほか、国立大学法人信州大学特定教職員就業規則等の規定に基づく。

10. 提出書類

(イ) 履歴書

- *履歴書の様式は自由ですが、連絡先、研究の専門分野、学歴（博士学位取得の場合はその年月を含む）、職歴、賞罰の有無は必ず記載してください。
- *大学院在籍中の方は、必要になった場合に照会可能な指導教員等の氏名及び連絡先（電話番号、メールアドレスを含む）を、履歴書の末尾に記載してください。

(ロ) 業績リスト

※業績リストは「著書・論文」と「口頭発表」，及び「外部研究資金の獲得（科研費等）」に分けて作成してください。

※各業績には，著者（共著者を含む），発表年月日，発表機関（雑誌名・査読の有無等）を必ず記載してください。

※業績リスト中で特に採用審査の対象として挙げたい最大3点までの主要業績の冒頭に○印をつけてください。

※外部研究資金の獲得（科研費等）については，現在申請中のものも記載してください。

(ハ) 業績（主要業績3点を含み最大5点まで）の別刷り又はコピーと，それぞれの要旨（論文1点につき最大1,000字程度。通常論文に付記する「要旨(Abstract)」より詳細に，できるだけ分かりやすく書いてください。）

(ニ) 現在までの研究内容の解説と今後の研究計画（1,000字程度）

(ホ) 上記「1. 公募の趣旨・背景」と「6. 職務」の記載を参考に，職務に対する抱負及び担当予定科目についての構想を記載したもの（最大2,000字程度）

1 1. 応募の締切 2025年10月3日（金曜日）必着

1 2. 選考方法

第一次選考（書類審査）を経て，第一次選考合格者に対する第二次選考（面接）により選抜を行います。

※信州大学は男女共同参画を推進しており，業績等（研究業績，教育業績，社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合には女性を積極的に採用します。ただし，これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

※業績等（研究業績，教育業績，社会的貢献ほか）及び人物の評価において同等と認められた場合には若手教員（40歳未満）を積極的に採用します。

※研究費の獲得状況についても重要視しています。

1 3. 応募書類の提出先

電子メールの添付ファイルで提出する場合：

※提出先メールアドレス econ_saiyol@shinshu-u.ac.jp

※提出書類は全て必ずPDFファイル形式で添付してください。

※件名を「信大経法助教(特定雇用)(経済)応募_氏名」とし，本文には，氏名，（郵便を受け取ることのできる）住所，電話番号，電子メールアドレスを箇条書きで記入し，その他の文言は記入しないでください。

※添付ファイルには，以下のように名称をつけてください。

(イ) 履歴書.....01rireki_氏名

(ロ) 業績リスト.....02gyoseki_list_氏名

(ハ) 業績の別刷り等.....03gyoseki#_氏名

業績の要旨.....03youshi#_氏名

※業績リスト中○印をつけた主要業績3点の各ファイルについては，#に1から3までの数値を重要度順に入れてください。）

(ニ) 研究内容と研究計画.....04naiyo_氏名

(ホ) 抱負及び担当予定科目の構想.....05houfu_氏名

※履歴書の様式は，指定しませんが，賞罰について項目のある履歴書をご使用ください。

もし，賞罰について項目がない様式をご使用する場合は，備考欄等に，賞罰について，記載願います。賞罰について，記載のない場合は，面接等で確認させていただきます。

※1回の送信で5MBを超える場合には，添付ファイルを分けて，2通目の電子メールの件名を「信大経法助教(特定雇用)(経済)応募_氏名_2」として送ってください。

郵送での提出を希望する場合：

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

信州大学経済学部助教(特定雇用)(経済)人事委員会 宛

- *応募書類の封筒には『助教(特定雇用)(経済)応募書類在中』と朱書きし、郵送の場合には書留郵便にしてください。
- *業績リストが複数枚になる場合には、ホッチキス留めせずに、必ずクリップで留めて提出してください。
- *主要業績の要旨、及び主要業績のコピーは、ホッチキス留めせずに、必ずクリップで留めて提出してください。
- *郵送いただいた応募書類は、原則として返却しません。返却を希望される場合は、返却先の宛名を記入し必要金額の切手を貼った返却用の封筒を必ず同封してください。なお、提出書類は原則として返却いたしません。応募書類掲載の個人情報は採用選考以外の目的で使用することはありません。

1 4. 問合せ先

上記 1 3 に記載した電子メールアドレス宛にお問い合わせください。
件名を「助教(特定雇用)(経済)応募_問い合わせ_氏名」としてください。

1 5. 信州大学及び経法学部のホームページの URL

信州大学 <http://www.shinshu-u.ac.jp/index.html>
信州大学経法学部 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/econlaw/>

1 6. その他

信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、個別学力試験における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。その他、優秀な女性教員の採用促進を図ることを目的とし、新規採用の女性教員が、本学での自立的な研究活動を円滑にスタートできるよう、研究費を支援する取り組みを行っています。

履歴書には賞罰・処分歴等欄を設け、前科及び懲戒処分歴を記載してください。該当事項がありながらそれらを記載しない場合は経歴詐称とみなす場合があります。採用取消や懲戒解雇等に繋がる可能性があります。